

コラボから生まれる、明日の医療イノベーション。



iizuka
medicolabo

始動!

iizuka medicolabo(飯塚メディコラボ)は、
「Patient First」を理念に
飯塚医療イノベーション創出プロジェクト
(事務局 飯塚病院イノベーション推進本部)が
新たに進めているプログラムです。

“医療の現場”と“開発の現場”的架け橋へ。



メディコラボプログラムは、「Patient First」を合い言葉に、医療機器・材料・システム・アプリの開発およびサービス創出を目指す方々と、臨床の現場をつなぎ、現場のニーズとともに共同開発・研究を進めていくプログラムです。飯塚病院イノベーション推進本部(Inovation Promotion Office:IPO)が「医療の質向上」のための取り組みを組織的にサポートします。

イノベーション推進本部の強み



飯塚医療イノベーション創出プロジェクト参加組織

福岡県済生会
飯塚嘉穂病院

飯塚病院
innovate and evolve

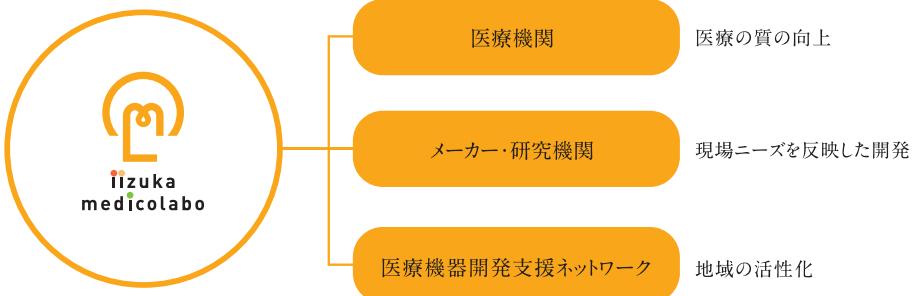
地域医療振興協会
飯塚市立病院

可能性を広げる、“市中病院との連携”。

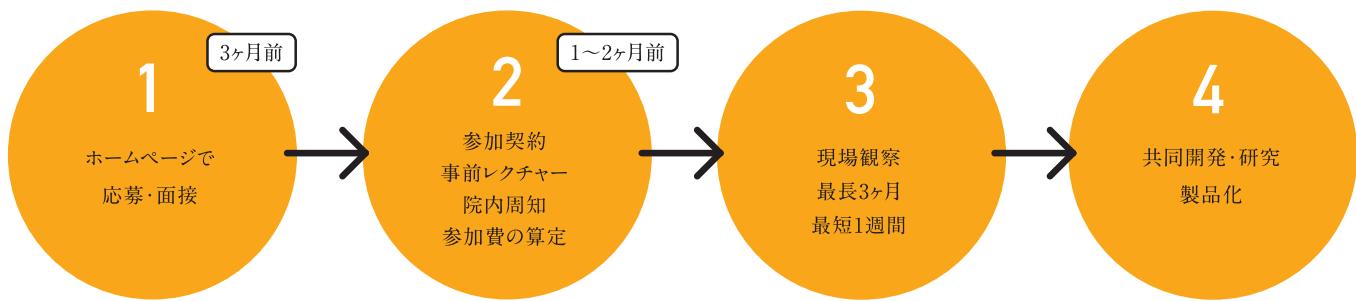
診療を主とする「市中病院」と連携しているからこそ、「実際の医療現場の声」を反映させることができます。



軽症者への診療から手術を必要とする重症者への診療まで、幅広く観察できます。



メディコラボプログラムの流れ

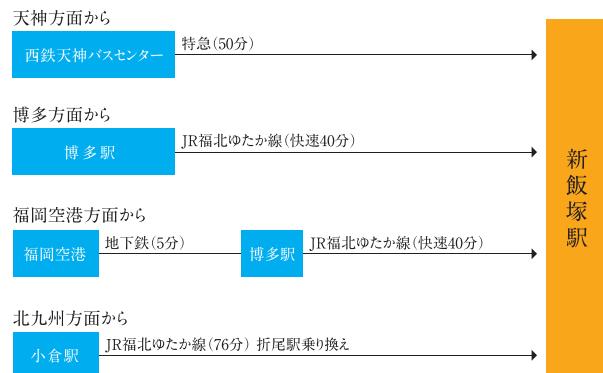


- プログラム参加人数は、各施設最大4人となります。
- 事前に観察希望の診療科や部署をお聞きし、それに基づきIPOが受け入れ調整を行います。
- 診療科や部署の状況で観察できない場合もあります。
- プログラムに参加する組織および参加者には、契約書・誓約書に同意いただく必要があります。
- 観察時には指定のユニフォームを着用いただきます。
- プログラム参加費につきましては、参加期間などで異なります。

飯塚地域の3病院がフィールドです

	飯塚病院 	飯塚市立病院 	済生会飯塚嘉穂病院 
病床数	1,116床 一般病床 978床 精神病床 138床	250床 一般病床 150床 地域包括ケア病床 50床 回復期リハビリテーション病床 50床	198床 一般病床 108床 地域包括ケア病床 26床 回復期リハビリテーション病床 44床 緩和ケア病床 20床
診療科目 / スタッフ数	41科・部 / 2,443人	15科 / 354人	16科 / 241人

※2016年7月1日現在のデータです。



事務局

飯塚病院イノベーション推進本部

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83
TEL:0948-29-8207 FAX:0948-29-8747 E-mail:koubou@aih-net.com
URL:<http://aih-net.com/medicolabo/> (10月末開設予定)